

長者ヶ原廃寺跡第 19 次発掘調査現地説明会

令和 3 年 11 月 11 日 13:30～14:30

調査地点

奥州市衣川田中西地内

調査期間

令和 3 年 7 月 26 日～11 月 15 日（予定）

調査予定面積

368 m²

調査担当

奥州市教育委員会事務局歴史遺産課 世界遺産登録推進室 主任学芸員 中島康佑

調査目的

築地塀開口部の有無と、外周の溝跡を確認する。

調査成果

・西門調査区

〈築地塀〉旧表土である黒色土上に積み上げられています。残存する基底部幅は最大 2 m、高さは旧表土から 0.7m です。

〈西門跡〉柱穴を 2 基（Pit2104、2105）検出しました。Pit2104 は築地塀北側端部に位置します。掘方の規模は直径 1 m、深さ 50 cm のところに礎板（そばん）と考えられる木材を確認しました。Pit2105 は築地塀南側端部に位置します。掘方の規模は直径 1.2m であり、2 基の柱穴は 3.2m 離れています。2 本の柱で構成されていた門跡と考えられます。

〈溝跡〉築地塀の西側に位置し、土橋状遺構により南北に分かれています。溝の西縁は調査区外に及んでおり、開口部幅は 2.8m 以上になります。深さは最大 62 cm になります。端部の平面形は隅丸方形状です。

〈土橋状遺構〉築地塀開口部の西側延長上では、幅 3.8m の土橋状遺構により溝跡が途切れています。

・北西隅調査区

〈築地塀〉近現代の水路により長軸方向に 2 条に分断されていることを確認しました。築地塀は旧表土の黒色土上に積み上げられています。残存する基底部幅は最大 2.9m、高さは旧表土から 87 cm です。

〈溝跡〉築地塀の外側に北辺と西辺の溝跡を確認しました。溝跡は近現代の水路や水田の整備によって削平をされています。北辺の残存する幅は 2.8m、深さ 15 cm、西辺の西縁は調査区外に及び開口部幅 2.7m 以上、残存する深さは 12 cm です。

・北門調査区

〈築地塀〉築地塀は旧表土の黒色土上に積み上げられています。近現代の水路により一部削られています。今回と過去の調査で、残存する幅は最大 1.5m、高さは 62 cm であることを確認しました。

〈北門跡〉柱穴を 2 基（Pit2101、2102）検出しました。Pit2101 は西側築地塀の端部に位置します。掘方の規模は直径 1 m、深さ 38 cm で礎板とみられる木材を確認しました。柱痕跡の堆積土中には焼土粒と炭化材が含まれています。

Pit2102 は東側築地塀の端部に位置します。掘方の規模は直径 1.2m です。柱痕跡堆積土内には焼土粒と炭化材を含みます。2 基の柱穴は 3.3m 離れており、門跡と考えられます。

〈溝跡〉築地塀の北側に位置し、土橋状遺構により東西に分かれています。開口部幅は東側で 2.5m、西側で 2.3m、深さは最大 60 cm です。端部の平面形は隅丸方形状です。西側の端部には焼土粒と炭化材が堆積しています。

〈焼土遺構〉東側の溝跡端部に位置しています。近現代の水路と重複し、一部が削平されています。堆積土は塊状の被熱土と炭化材を多くみ、地山と赤色変化層の漸移層に残っていることから、原地性の焼土と考えられます。

〈土橋状遺構〉築地塀開口部の西側延長上では、幅 3.3m の土橋状遺構により溝跡が途切れています。

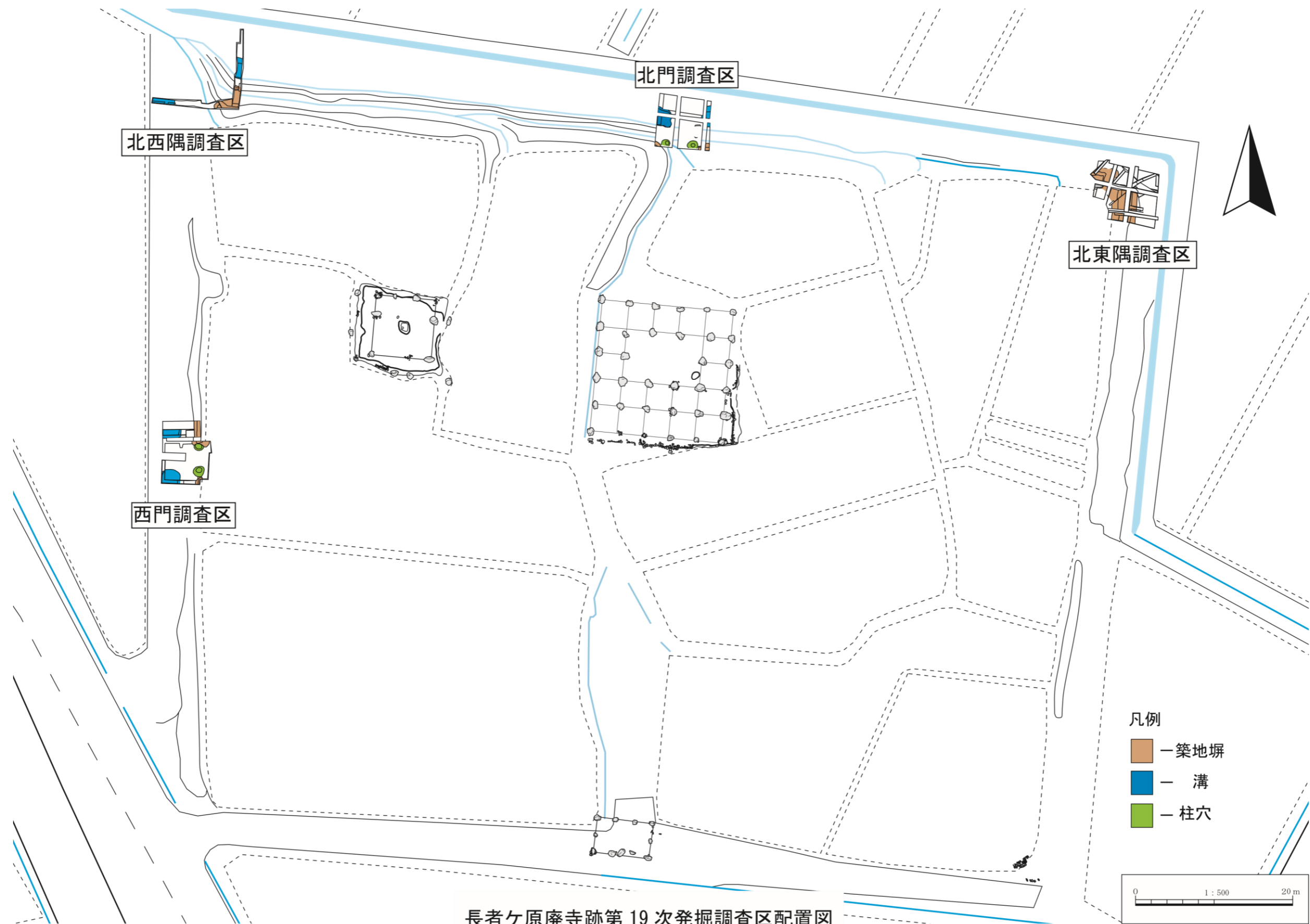
・北東隅調査区

〈築地塀〉近現代の改変により一部が削平されています。削平された箇所では炭化材の集中とその上に若干の積み土が残存していることを確認しました。残存する積み土から、構築当時は開口していなかったと考えられます。積み土は灰褐色の自然堆積土上と灰白色の地山上に積まれており、旧表土を除去したか、整地を行った可能性が考えられます。幅は最大 3 m、高さは 1.2m です。

〈溝跡〉溝跡の可能性のある外周の落ち込みは、近現代の改変によるものでした。堆積土とみられる黒色粘土が部分的に残っていますが、溝跡かは不明です。

まとめ

今回の調査で柱穴を確認できたことから、築地塀には北と西に門を伴う開口部が存在したことが分かりました。また、確認できた土橋状遺構は地山でできており、溝跡を掘る際に地山を掘り残して作られていることから、築地塀と開口部、北辺と西辺の溝跡は同時期に設計して作られたものであることが分かりました。



長者ヶ原廃寺跡第19次発掘調査区配置図



西門調査区 開口部、土橋状遺構 検出 西から



北西調査区 西辺溝跡 検出 南から



北西調査区 築地塀、北辺溝跡 検出 北か



北門調査区 Pit2101 検出 南から



北門調査区 Pit2101 木材 南から



西門調査区 開口部、柱穴 検出 南から



北東隅調査区 築地塀 断面 南から